

広報 みなみおくに

12

№ 373

1994年(平成6年)



優良選木市開かれる。

11月22日、南小国町森林組合貯木場で今年の優良選木市が開かれ、町内外から参加した65名の木材業者が職員のかけ声に次々と落札していきました。

	H.6.11.22	H5.11.22
出荷玉数	7,667玉	7,654玉
売上金額	49,703,999円	53,223,822円
出荷材積	1,471.453㎡ (5,297石)	1,488.538㎡ (5,359石)
平均単価	33,779円 (石 9,383円)	35,756円 (石 9,932円)

町の人口

平成6年10月末日現在

総人口	5,038人	+1
男	2,394人	+3
女	2,644人	-2
世帯数	1,407戸	-2

主 な 内 容

- ◇ 2～3 ページ …………… 文化祭・地域づくり視察研修
- ◇ 4～5 ページ …………… お知らせ・募集
- ◇ 6 ページ …………… 東京の空の下⑩・町民文芸
- ◇ 7～8 ページ …………… 町民カレンダー・タウンニュース

第七回

みなみおぐに 文化祭をた、えて

―市 首藤和子―

一年間の活動の発表の場として、それぞれの思いで参加される方々の、文化性を一同に会する複合主張の「ひと時」が文化祭ではないかと私は思っています。

ただ私なりに、毎年、ここ「おらが町の文化祭」に参加することで、今年は「この視点」でやって見ようと、単純に張り切って、私自身の文化性をチェックするチャンスにしている訳です。

三年前の文化祭で、写真コーナーの作品のすばらしさに魅せられ、私にも出来るだろうかと、その門を叩いて、白紙の状態で始めました。

今尚、感動と挫折の谷間をさまよいながら、それでも、未知との世界で「初心に返って」と、自らに言い聞かせながら葛藤の旅を楽しんでいます。

その意味での、今年の文化祭は、体験コーナーが、たくさん設けられ、今迄の、見る文化祭から、来られた方皆さんで味合う文化のいざないの会として、とても有意義な方向付けが出来たと思っています。即ち、作品展示だけでなく、華道から、洋裁、銅版彫刻、切り絵にパッチワークと、実際にやりたいと思う人に体験してもらおうという配慮がされた事は、やはり、南小国の文化祭の歴史と、住民ペースの層の厚さから来る、本物の文化が育っている証ではないかと心強く感銘しました。



銅版彫刻の体験コーナー

舞台発表も例年になく、カラフルで、出場者の数も多く質も上昇していくようで、特に発表される方々の、「輝くまなざし」は、ひとときわ若々しく、きれいだなぁーと思いました。

それぞれの場所やコーナーで色々な感動や体験が、これからの町の文化の礎になるよう、今年の画期的（いっしょ）の一步前進の現象から、いい方向に展開していくことを祈る一人です。

それに何より楽しかった事は、マレーシアの人達との交流でした。わからない言葉を交して「おいしい、おいしい」と試食させてもらったり、ともかく、現地の最高の料理を二十種類以上も次々と作られる光景の、おだやかなマレーシアリズムには目を見張るものがありました。



マレーシア料理をするエリックさんとサラワニさん。今回は10名の方が来町した。

決して「料理してます」と力まない、盛装の民族衣装で、器用な手さばきの女性達、そこでニコニコしながら料理を運んだりしている実に不思議な存在の男性の方達、何とも料理に携わる姿勢のほほえましさに加えて、ワッペンを配る方の好感度は、温かく・可愛らしい雰囲気です、とてもありがたい気持ちになりました。



マレーシア料理の試食会会場。屋時には長蛇の列ができ座るイスも無いくらいでした。料理の方はやはり辛かった//

本場のマレーシア料理を堂々と作られるシェフの方が、中年の貫禄のある女性であった事は、日本の一流の料理人がほとんど男性であるのに比べて、何か心強く・誇り高く思

えて密かに私は拍手を贈った次第です。

ともあれ、今年の文化祭、十一月三日は、私にとって、とても楽しい一日になりました。次の文化祭の日に向けて私なりに、一生懸命頑張って、その成果を発表しよう、活力がみなぎってきました。

これから又、それぞれの分野で励まれる皆さんの、たくさんな作品との出会いや「文化」の香り高い、多様な発表の場が、より躍動的で心トキメク、ひと時になるようにと期待に胸をふくらましていきます。

楽しかった文化の日の余韻をかみしめながら、賞讃の拍手を精一杯こめる気持ちで筆を取りました。

輝かしい明日に向けて、これからも支え合い・温め合い・皆んで育む「文化祭」であることを切に願ってやみません。ここに「おらが町の文化祭一九九四年」を心からたたえ、色々とお世話いただいた方々の誠意ある御支援に感謝申し上げる次第です。

地域づくり 視察研修

【視察地 鹿児島県知覧町】

満願寺地区景観整備

検討委員会 佐藤道一

この程、景観整備事業の一環として、一泊二日の日程で鹿児島県の知覧町に行ってきました。知覧と言えば特攻隊の基地で全国に知られ、平和特攻会館があります。

昭和十七年一月、太刀洗陸軍飛行学校知覧分校として開校して二月四日に九十五式練習機（通称赤トンボ）による初飛行が行なわれました。

この日を境に静かな城下町知覧は一転して爆音に明けくられるようになりました。昭和二十年、第二次大戦末期、世に言う特攻作戦が展開せられたのです。この地は本土南端の特攻基地となり、数多くの隊員が祖国必勝の信念のもとに壮途につかれた思い出深い地です。これら若き勇士の霊をとこしえに安らかならんことを祈念して特攻観音を建立

し千二十六柱の隊員の芳名を謹記し、胎内に奉納してこの会館は建てられました。

毎年五月三日には慰霊祭が行なわれ、全国各地より生存者や遺族等多数が訪れます。

知覧町は、この特攻平和会館を核として、町の中央に武家屋敷が群をなして、街づくりの発信地となっています。

武家屋敷は今から二百年余前、武士小路割を定め自治区画となし各屋敷を墨のように防衛障壁となすよう工夫してあります。

現在の武家屋敷群はその一部です。屋敷内には各々庭があり、京都の庭師に作庭させ



武家屋敷跡。枯山水の庭が各々有する

たものと伝えられ枯山水で水を用いませぬ。山水の風景を表現し、主として石組みによって構成された庭園で日本庭園の様式です。

屋敷の中央に小路が続いており、「日本の道百選」（優れた環境で美しい景観）に選定されており、「手づくり郷土賞」（人と風土が育てた家並み）も受賞しています。

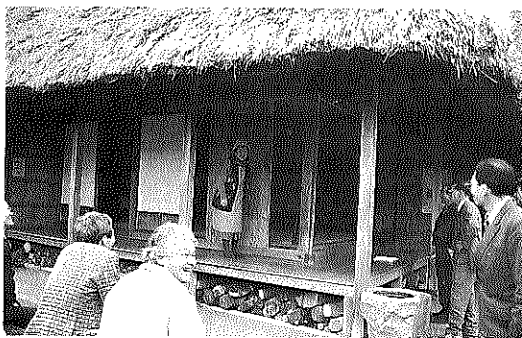
この知覧町の街づくりは、先進地だけあって、地域の方々の景観に対する心配りが至る所に見られチリ・ゴミ等一切見当たりません。各個人、個人の街づくりは、確かに進んでいるようです。

武家屋敷内に小さな売店があり、そこに年のころ六十後半のおばちゃんが出た。縁側の角に六尺棒のようなものがあり、おばちゃんが出てくるや否や「この棒は何としますか？」と私達に聞く。この棒は、雨戸を一回一回はずさず雨戸をくると回して、あけ・せき、をするものだと言明してくれました。続いて付近の説明もしてくれ

ました。

ここにこのおばちゃんの事を列記したのは、やはりこのおばちゃんのような人達の「人づくり」も街づくりの原点ではなからうかと思っ、自分の地域を振り返ってみたいもしました。

この知覧町は、このような人達の支えによって街づくりが進んでおり、ますます、この街づくりは発展の道をたどる事と思っ知覧町を後にしました。



民家跡を利用した町営の土産売場

今自分達が後世に残す事は、独自の地域性を生かした景色環境づくり、それに伴う街づくりを少しずつでも手がけていかなければならない事だと思いました。

地域づくりとさげばれて、久しくなるが満願寺地区も徐々にではあるが地域づくりが進行しています。

地域づくりは、まず、心づくりにからと思っ、これから機会ある事に先進地視察に参加し、心づくりをして、少しでも地域づくりの一員として頑張っていこうと思っ。

この視察に参加した委員の方々も私以上の研修結果をもって帰途についた事でしよう。この事をこれからの地域づくりに役立てて一緒に「地域づくり」「街づくり」「人づくり」に頑張っていきたいものです。幸いに満願寺地区は景観整備地区となっており、町当局と色々相談の上、地域住民一丸となっこの事業を進めていきたいと思っております。

二日目は、鹿児島市内の磯庭園・白山県立歴史資料館等を視察して歴史の重さを感じ、

平成七年度

地籍調査事業計画

地元説明会を

十二月に行います！

一、実施地区及び区域

大字赤馬場（一、五〇戸）

字 石転・革細工・竹ノ熊

・岸ノ上・千光寺・前田

・年手・田中・堂ノ迫・

天道川・仁田窪・柴尾

計十二字 九九九筆

（右記の字に土地を所有する権利者には、個別に説明会の日程についてお知らせ致します。）

二、地籍調査作業日程

（注一）（注二）

地籍図と地籍簿が出来る

までは、三ヶ年計画で進め

られます。

【一年目】

① 年度計画作成及び準備

イ、国・県との協議

ロ、登記所閲覧、照合

ハ、地籍調査票作成

② 一筆地調査の計画、準備

イ、調査素図作成（字図）

ロ、地権者説明

ハ、杭打ち

【二～三年目】

③ 一筆地調査

イ、現地調査

ロ、調査図作成

【二年目】

④ 地籍図根（三角・多角）測量

イ、基準点設置作業

⑤ 地籍細部測量

イ、一筆一筆ごとに測量

ロ、筆界点の座標計算

ハ、地籍図作成

⑥ 面積計算

イ、専門業者委託作業

⑦ 地籍図・地籍簿案作成

【三年目】

⑧ 成果の閲覧

イ、国土調査法十七条により

二十日間の閲覧

⑨ 認証申請

イ、国土庁・県審査

⑩ 法務局へ送付

イ、成果により字図及び登記簿改正

（注一）地籍図とは？

地籍調査の成果の一つで、

一筆ごとの土地の境界及び地

番等を記載した地図。

（注二）地籍簿とは？

地籍調査の成果の一つで、

一筆ごとの土地について、所

在・地番・地目・地積及び所

有者の住所・氏名等を記載し

た簿冊。

以上のような流れで地籍調

査を行います。

皆様に地籍調査をわかりや

すく説明するため、現在「地

籍調査のあらまし」を作成し

ておりますので、後日各戸に

配布致します。

尚、地籍調査に関する問い

合わせは、財務課 地籍調査

係へお願いします。

税だより

★サラリーマンの

確定申告

サラリーマンの所得税は、

毎月の給料や賞与から源泉徴

収され、最後に「年末調整」

を行い精算されますので、大

部分のサラリーマンは、改め

て確定申告をする必要はあり

ません。（本年の特別減税も

年末調整で精算されます。）

しかし、①給与の収入が千

五百万円を超える方、②給与

所得や退職所得以外の所得の

金額の合計が二十万円を超え

る方、③二か所以上から給与

を受けている方などは、確定

申告をしなければならな

こととなっています。

また、このほかに、④風水

害などの災害にあわれた方、

⑤多額の医療費を支払われた

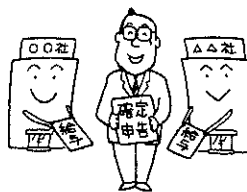
方、⑥マイホームを新築（購

入）したり、増改築された方

などは、確定申告をすると源

泉徴収されている所得税が還

付されることがあります。



★所得税の

決算について

早いもので今年も十二月。

一年を締めくくる時期となり

ました。



■南小国町役場財務課

（電話 四一〇一一一）

■阿蘇税務署

（電話 二二一〇五五二）

お尋ねください。

町役場財務課まで、お気軽に

お尋ねください。

サラリーマンの確定申告や

所得税の決算について、おわ

かりにならない点がありまし

たら、阿蘇税務署又は南小国

町役場財務課まで、お気軽に

お尋ねください。

現在の商品有り高（棚卸し）

を正確に計算することもお忘

れなく。

なお、正しい所得を計算す

るためには、十二月三十一日

現在の商品有り高（棚卸し）

を正確に計算することもお忘

れなく。

伝票の整理や、帳簿の記入

は、その日のうちに済ませま

しょう。

伝票の整理や、帳簿の記入

は、その日のうちに済ませま

しょう。

伝票の整理や、帳簿の記入

は、その日のうちに済ませま

しょう。

国の教育ローン (国民金融公庫)

入学金や授業料、アパートの敷金、家賃などの入学時や在学中に必要な資金を融資する公的制度として、国民金融公庫の「国の教育ローン」があります。
お気軽にご相談下さい。

▶制度の概要は次のとおりです◀

- *ご融資限度額 …150万円
- *ご返済期間 …8年以内
〔据置期間は、在学期間内〕
(最長4年)
- *ご返済方法
元利均等毎月払
(ボーナス併用払も可能)
- *利 率 ……年4.9%
- ※詳しくは、
国民金融公庫熊本支店
(☎096-353-6121)に
お問合せ下さい。

【往面記入例】

□□□□	熊本市水前寺六の二の一
熊本県民生活総室 消費生活係	モニター申込 希望モニター名
希望モニター名	郵便番号
氏名	住所
生年月日	電話番号
勤務先	勤務先電話番号
勤務先の動機	

平成7年度 物価モニター募集

県では、消費者の方々に物価について調査・報告していただく平成7年度物価モニターを県内各地から募集しております。

ご協力いただける方は調査内容をご覧の上、平成7年1月17日(火)までにご応募下さい。

- ※応募基準…公務員を除く、満20歳以上の方。
- ※応募方法…記入例を参考に希望のモニターを下記から1つ選んで往復ハガキでお申し込み下さい。(復面には差出人の住所、氏名を記入して下さい)
〔他のモニターとの重複はご遠慮下さい。〕
又、同モニターの再任は1回までとします。

- 熊本県物価モニター(40人)
調査内容…生活関連物資(食料品、日用雑貨石油製品等)の価格調査他
- 経済企画庁物価モニター(78人)
調査内容…生活関連物の価格、サービス料金の調査報告他
- 通商産業消費者価格モニター(13人)
調査内容…LPG、灯油の小売価格調査
- 農林水産省食品消費モニター(20人)
調査内容…食料品の規格、表示及び価格に関する調査
- 公正取引委員会消費者モニター(12人)
調査内容…景品・表示等に関する情報を報告すること
- ※問合せ先 詳しいことは、
熊本県福祉生活部県民生活総室消費生活係
☎(096)383-1111 (内線3799)

24時間電話を通して健康をおとどけます



12月の週間プログラム

月	ビタミン剤の保険給付制限
火	潰瘍性大腸炎
水	お餅が喉につまったら
木	今、噛めない子が増えている
金	睡眠時無呼吸症候群
土日	お酒の上手な飲み方

調理師の就業届について

= 調理師の皆様へ =

飲食店や集団給食施設で働いている調理師は、就業届を出すことになりました。調理師の方々の資質の向上を目的とする研修等の事業が円滑に実施できるよう、調理師法が改正され、就業する調理師の届出制度が創設されたことによるものです。
平成6年12月31日現在の状況を、各保健所備え付けの用紙に書き込んで、平成7年1月15日までに、管轄の保健所に届けてください。詳しくは、最寄りの保健所にお問い合わせ下さい。

- ※問い合わせ先…保健予防課
TEL (096) 383-1111 (内線3913)
FAX (096) 383-0498

十一月二日に行われた町民ゴルフ大会のチャリティーホールの益金を大会会長より、又本町の室原博様より婦人会での講演の謝礼金を御寄附いただきました。厚く御礼申し上げます。と共に福祉活動に有意義に使わせていただきます。おのこの本の日限ミツ子さんから雑巾50枚、老人クラブ東長寿会(赤馬場・矢津田・脇戸)から竹箒21本を頂きました。これらの品は各学校に配布するなど有効に使わせて頂きます。ありがとうございました。
(南小国町社会福祉協議会)

① 寄 附 の お 礼

政治家の方が、選挙区内の方に御歳暮を贈ることや年賀状などの挨拶状(答礼のため自筆のものを除く。)を出すことは禁止されています。
寄附禁止のルールを守って金のかからない政治を実現しましょう。
(南小国町選挙管理委員会)

東京の空の下 ①①

ほこすぎ会幹事

松崎基彦

とりとめもない話を書き連ねてきましたが、この稿をもって「東京の空の下」の寄稿を終わらせていただきます。

終わるにあたって、ある季刊誌で読んだジャーナリストの森本哲郎さんの文章の抜粋を紹介したいと思います。

ぼくは、東京のあちこちをさまよいながら、とうとう、また、渋谷までもどってきてしまった。といっても、ぼくが歩いたところは、東京という都会の、ごく、ごく、ほんの一部でしかない。そして渋谷・宮益坂の傍らに最近出来

たらしい、しゃれた喫茶店の一隅にすわって、東京を語ることのむずかしさを、いまさらのように思い知ったのだった。

だれにも「心の故郷」はあろう。その故郷が、何十年もたつて、昔のままに残っているなどという例はほとんどあるまい。それにしても、ぼくの故郷である東京は、あまりに変わり果てた。いや、今尚、激変しつつある。その変貌は、過去の歴史を日毎に消し去り

一人一人の人生の記憶をつぎつぎに、真っ白にしてしまうほどの変化ぶりである。都市は成り行きに任せれば、どこまでも急速にふくれあがってゆく。そして、そのあけく、どんな都会にも例外なく、暴力・犯罪・自殺・倒錯・退



東京の文化の象徴「東京都庁舎」(西新宿)

廃といった病状があらわれ、急速に進行することになる。ぼくは、「都市」という言葉を好かない。それより「町」とう大和言

葉に親しみを覚える。なぜなら、「町」を集めて形成される「都市」は次第に人間の手におえなくなり、自然から遠ざかり、「町」が持っていた人間性や日常性を、すっかり剥奪してしまうからである。

健康で生命力の溢れた農村が「春」であるなら、その「村」が「都市」へ発展したときが「夏」にあたり、それが「大都市」へと膨張した段階が「秋」、そして、最後に「世界都市」までのぼりつめたとき、「冬」が到来する。というのだ。とすれば、いまや、「世界都市」まで到達した東京は、まさしく、文化の「冬」を迎えつつある、と言えよう。

表面の華やかさとは裏腹にこのように文化の冬が取りざたされる東京ですが、冬の次は春でしょうか。春であることを心から願って筆をおきます。

町民



文芸

俳句

会ふ人の皆着ぶくれて江津湖
径 石橋 由美

稲の花匂へる道を帰り行く
宇都宮 類

一徹の人住みし蔵柿の秋
上條 孤舟

大蓼のもつれて揺るる阿蘇野
分 上條 十志

紫陽花の盛り無きまゝ夏に入
る 河津 昭子

秋の庭孫よちよちとかくれん
ぼ 児玉 敬子

未央柳てふを図鑑に確かめし
齊藤 寿満

野かんぞう残して夫の畦を刈
る 齊藤 マツ子

散りいそぐ萩の穂先に蝶もつ
れ 佐藤 須磨子

旅衣片付かぬまゝ菜蟲取る
佐藤 テル子

佐藤 テル子

露草のひと日の花を部屋に活
け 佐渡 節子

丹精の菊の蕾の太る日々
下城 たず

大豆収納しておられしが僧留
守に 杉野 正依

池水のおふるゝ幸や法師蟬
高橋 於周

晩秋の霧をまといて小さき旅
橋本 やち

雨降って蟲もしつとり鳴く夜
かな 橋本 わか

大花野呼べば駆け来る牧の牛
日隈 初美

送り子つ娘の旅発ちや秋つば
め 宮崎 チク

大花野人におくられて従いてゆ
く 室原千保子

山茶花の真近な冬を迎えけり
山村 静雄

漢詩

龜山望城 長江流

萬船浮競 漁火映

銀波魚凜 萬人仰

絶景勇姿 宴夜明

「日田川開ニテ」

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

藤林 隆好

町民カレンダー

12^{H7.} ~ 1^{H7.} 月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
★休日在宅医院 音成医院 ☎46-2069	■大腸がん検診 容器回収 (各会場)	■シルバー大学 9:30~	■健康相談 波居原公民館 9:30~11:30 田ノ原公民館 13:30~15:30 ■心配ごと相談 ■献血	管理センター 14:00~16:00 ■保健栄養教室 9:00~ ■狂犬病予防注射追加 ■給食サービス	下中原公民館 9:30~11:30 中湯田公民館 13:30~15:30	
11	12	13	14	15	16	17
★休日在宅医院 上野外科医院 ☎46-2033	■健康相談 森園公民館 9:30~11:30 中杉田公民館 13:30~15:30	千光寺公民館 9:30~11:30 湯田公民館 13:30~15:30	瓜上公民館 9:30~11:30 矢田原公民館 13:30~15:30 ■心配ごと相談	■乳児相談 9:30~10:00受付 管理センター ■不用犬収集日 ■給食サービス	■健康相談 管理センター 9:30~15:30 ■母親学級 13:30~16:00受付 管理センター	
18	19	20	21	22	23	24
★休日在宅医院 上野診療所 ☎48-0407	■機能訓練事業 9:30~	■三ヶ月児健診 13:00~13:30受付 阿蘇保健所	■心配ごと相談	■不用犬収集日 ■給食サービス	🎊天皇誕生日 ★休日在宅医院 室原医院 ☎42-0010	
25	26	27	28	29	30	31
★休日在宅医院 武石医院 ☎46-2463	■県町民税 (才4期) 国民健康保険税 (才7期) 納期限		◎仕事納め			
H7.1/1	2	3	4	5	6	7
🎊元旦 ★休日在宅医院 蓮田医院 ☎42-0125	★休日在宅医院 樺木医院 ☎46-2076	◎成人式 13:30~ ★休日在宅医院 音成医院 ☎46-2069	◎仕事始め		◎消防団出初式 ■年金相談 10:00~15:00 (小国町開発 センター)	

♡しあわせいっぱい♡

宇都宮 淳也 和田上
田上 眞由美 阿蘇町

お誕生おめでとう

生年月日	氏名	保護者	住所
------	----	-----	----

9・24 井上 未咲 希 哲男 新町 1

10・10 梶原 淳司 孝一 高花

10・11 藤里 佳奈 秀和 舞谷

10・20 佐藤 有希 稔秋 志津下

おくやみ申し上げます

死亡月日	氏名	年令	喪主	住所
------	----	----	----	----

10・31 石松 勉 豊機 大谷山

11・4 井野 シン 通 長 迫

11・5 安藤 弘秋 美上者 戸 無

11・13 安藤 サキ 重隆 森

11・14 穴井 康男 由子 新町 3

故人の香典返しとして、次の方より多額のご寄附をいただきました。お志は福祉の向上のために大切に使用させていただきます。ご厚くお礼申し上げます。ご冥福をお祈りいたします。

大谷山 石松 豊機 様
熊本市 古川 眞留美 様
長 迫 井野 通機 様

(南小国町社会福祉協議会)

多聞ニュース

▼おめでとう
ございます!!

芝 資成氏



簡易保険事業の普及発展に
尽くし、その功績「簡易保険
加入者の会々長(阿蘇北部)を
十年以上務めている」が顕著
であるとして、この度財団法人
簡易保険加入者協会会長より
感謝状および副賞が贈呈され
ました。

▼熊本県身体障害者 福祉大会が 開催される!!

開催される!!

さる十一月十八日、熊本県
立劇場にて、身障者の福祉大
会が開催されました。

本年は身障連結成三十周年、
法人化十周年記念大会とあつ
て、本庁から参加した十二名
を含め県内各地より千八百名
の出席のもと福島県知事や来
賓多数を迎え盛大に開催され
ました。

この大会で次の方々が功勞
者として県身障連会長の表彰
を受けられました。

●団体活動功勞

加賀睦雄氏(竹の熊)

●自立更生功勞

松崎美晴氏(上町)

加賀氏は永年身障者の福祉
向上に尽力し、現在は本町の
会長として活躍中です。

また松崎氏は、商店を営む
傍ら障害者の模範たるものと
してその功績が認められたも
のです。

この受賞を機会に更なるご
活躍をお祈りいたします。

▼『健康と福祉の集い』 盛大に開催される!!

十一月二十六日(土)、管理セ
ンターにて、町民二百名の方
が参加して催されました。

90歳以上の長寿者表彰や、
献血功勞者及び、国保無診療
世帯の表彰の後、上町の栗原
チエさんによる体験発表、そ
れと「水間摩遊美」さんによ
る講演会があり、同氏は、幼
児の時ポリオに罹患し右腕の
全機能を失ったにも拘らず結
婚後3児の母となり、いのち
の貴さや、人生の強い生きざ
まを会場を埋めた聴衆の方は、
只々聞き入るばかりでした。
昼食は、食改グループの方
による弁当をご馳走になり、



長寿者表彰を代表して、波多野金人さんが
賞状を受け取る。

午後的大声大会なども行われ
和やかな一日となりました。

▼小国囲碁クラブが 南小国町に引っ越し!!

今まで小国町にあった「小
国囲碁クラブ」が十月三十日
南小国町市原のカネボウ木山
さんの隣に引っ越してきました。

只今会員を募集中で初心者
の方に有段者が指導してくれ
ます。現在会員は三十名で会
費は月千五百円です。

小国郷の方で腕に自慢のあ
る方、またこれから囲碁を始
めたい方、余暇を持て余して
いる方は是非1度覗いてみて
は!!



熱戦が展開されているクラブ内。
囲碁・将棋はボケの防止にも役立つとか。

利用できる日時は、通常土
曜・日曜・祝祭日の午前十時
頃から夕刻までです。
尚、平日でも相手がいれば
いつでも利用できるそうです。

▼地区対抗年齢別 ミニバレーボール 大会!!

十一月十四日から十八日ま
で四十七チームが参加し熱戦
を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

◆男子の部

▲44才以下▼

優勝 小田・白川・黒川
チーム

準優勝 滝下チーム

▲45才以上▼

優勝 満願寺チーム

準優勝 TSTチーム

◆女子の部

▲44才以下▼

優勝 満願寺チーム

準優勝 竹の熊チーム

▲45才以上▼

優勝 満願寺チーム

準優勝 下本町チーム